中世											
学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院) の学習内容	<mark>総</mark> 資料	<u>合</u> 名	展 示 内	<u>室</u> 容	見学のポイント	<u>いわて</u> 資料名	文(	<mark>化 史 展</mark> 内	<del>示 室</del> 容	見学のポイント
			<u> </u>	わての歩み(固	 <b>を</b> 史)			テーマ	2 歴史		
ア 鎌倉(かまくら)幕府の 成立、南北朝の争乱と室町	第3部 武家政権 の成長と東アジア 第1章 武士の世	戦乱の時代とそ ② 文治五年奥州1 ア「義経記」と判官	<b>合戦</b> パ <b>最</b> 屓 パ	ネル (解説) ネル (解説)		武士が登場し成 長したのは、どのよ	<b>歴</b> 史 ⑦ 中国古印 ア 官印の変遷	パネル	(解説・図)		東アジアにおける中国と周辺の国と
係、応仁(おうにん)の乱後 の社会的な変動などを通し	の始まり       1 各地で生まれる       武士団       2 朝廷と結びつく	<ul><li>・東鏡(吾妻鏡) 1点</li><li>・後三年型烏帽子</li><li>・馨架と馨 1式</li><li>・五鈷杵 1点</li></ul>	1点	字本 江戸時代 英型 英型 医物 紫波町比爪館遺	<b>計</b>	うな社会の変化が あったからだろう か。	<ul><li>・周秦古璽 2点</li><li>・漢・六朝官印 3点</li><li>・隋官印 1点</li><li>・唐官印 2点</li></ul>	実物 実物	太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション		の関係を考えてみよう。中国は、周辺地
させ、武士が台頭して武家 政権が成立し、その支配が 次第に全国に広まるととも に、東アジア世界との密接 なかかわりがみられたことを	武士 3 鎌倉を中心とし た武家政権	・蓮華形馨 1点 イ 鎌倉時代の有力 ② 豪族たちの動き ア 中世城館の分材 ・雀交印の馬印 2点	事 <b>浸族</b> パ と庶民 パ	を物 紫波町比爪館遣 ネル (地図) ネル (解説) ネル (解説・写真) 複製 中世		武士は、中央と地 方でどのような役割 をはたしたのだろう か。	·宋官印 2点	実物 実物 実物	太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション		域の国にどのような 影響を与えていた のだろうか。
	<b>第2章 武家政権</b> <b>の内と外</b> 1 海をこえてせま る元軍	イ 一戸城跡全景 ・鎧の部品(鎧胸板1 札5点、押付の板1点 ・鏃 2点 ・火打金 1点	点、小 烹) 第 第 第	ネル (写真) E物 一戸町一戸城跡 E物 一戸町一戸城跡	<b>F</b>	各種出土品から 当時の人々の生活 の様子を考えよう。	<ul> <li>・杙紐(くい) 2点</li> <li>・覆斗紐(ます) 1点</li> <li>・瓦紐(かわら) 2点</li> <li>・橋紐(はし) 2点</li> <li>・壇紐(だん) 1点</li> </ul>	実物 実物 実物 実物	太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション		
	<ol> <li>後醍醐天皇の挑戦と新たな幕府</li> <li>東アジアの新体制と倭寇</li> <li>琉球とアイヌの</li> </ol>	·刀子 1点		<ul><li>三物 一戸町田中4遺</li><li>三物 一戸町一戸城跡</li><li>三物 一戸町北館B遺</li><li>三物 一戸町一戸城跡</li></ul>	跡		<ul> <li>・亭紐(たかやぐら)1点</li> <li>・屋紐(やね) 1点</li> <li>・亀紐(かめ) 1点</li> <li>・駝紐(らくだ) 1点</li> <li>・馬紐(うま) 1点</li> </ul>	実物 実物 実物 実物 実物	太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション		
	人びとがつなぐ交 易 <b>第3章 自力救済</b> <b>が広まる社会</b> 1 技術の発達とさ	<ul><li>・曲物の底板 1点</li><li>・下駄 2点</li><li>・炭化穀物 6点(マキ、ヒエ、ムギ、ソバ・現 1点</li></ul>	ま、アズ メ、アズ 、コメ)	<ul><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)</li><li>(基本)<td><b>T</b></td><td></td><td><ul> <li>・鉤紐(かぎがた) 1点</li> <li>・虎紐(とら) 1点</li> <li>・その他の紐 6点</li> <li>・吉語印 2点</li> <li>・肖生印 3点</li> </ul></td><td>実物 実物</td><td>太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション</td><td></td><td></td></li></ul>	<b>T</b>		<ul> <li>・鉤紐(かぎがた) 1点</li> <li>・虎紐(とら) 1点</li> <li>・その他の紐 6点</li> <li>・吉語印 2点</li> <li>・肖生印 3点</li> </ul>	実物 実物	太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション 太田コレクション		
	まざまな職業 2 牧済 3 全国に広がる下 克上 4 庶民生活の大き	・曲物井筒 1点 ・きぬ女類族交名案 ・北畠顕家御教書 ・足利直義御判御者 ・和賀郡一揆契状	1点 1点 1点 被書 1点 被書 1点 初書	定物 鎌倉〜室町 奥州 夏製 鎌倉後期 岩手 夏製 南北朝時代 盛	市江刺区落合Ⅲ遺跡 大学原蔵 岡市中央公民館蔵 岡市中央公民館蔵 東北大学原蔵		· 西面印 2点 · 子母印 3点	実物実物	太田コレクション太田コレクション		
	な変化	<ul><li>・情 サ州 壮園 遺跡</li><li>・陸奥国骨 寺村 絵図</li><li>・日 寺村 所 出 物 日 記</li></ul>	了 詳細 · 核	<ul><li>イル (子真:一)   一</li></ul>	頁蔵(原品国重文)						
		·大瀬川館出土陶磁 ·柳田館跡出土陶磁 26点	≴片41点 ま ま哭ょ	下物 花卷市石鳥谷町 下物 紫波町柳田館跡							
イ 農業など諸産業の発 達、畿内(きない)を中心とし		<ul><li>・中国古銭 62点</li><li><b>3 新しい仏教文化</b></li><li>・毘沙門天立像 1点</li></ul>	<b>ゴ</b> パ	<ul><li>物 金ヶ崎町永栄出ネル (解説)</li><li>平安後期 北上</li></ul>	土 市立花毘沙門堂原	武士や僧侶たちが広めた文化に	<ul><li>(9) 信仰</li><li>ア 紫波町土舘新山神社</li></ul>	.eЭл	(解説)		
た都市や農村における自治 的な仕組みの成立、禅宗の 文化的な影響などを通し て、武家政治の展開や民衆		・木造蔵王権現立像 ア 新山神社の懸ん ・銅双雀鏡 1点	k 1点 - 複 <b>ムと和鏡</b> パ	蔵(原品国亀又) 夏製 鎌倉時代 北上 ネル (解説)		は、どのような特色 があるだろうか。	·木造不動明王坐像 1点 ·衿揭羅童子立像 1点 ·制多迦童子立像 1点	実物 実物	新山神社 万治3年(1660) 万治3年(1660)		
の成長を背景とした社会や 文化が生まれたことを理解させる。		·銅菊華双雀鏡 1点 ·銅梅華鏡 1点 ·銅秋草双雀鏡 1点	点 第 第	写物 平安末期 紫波	町新山神社 町新山神社		・厨子入聖観音菩薩立像 1点 イ <b>鵜住居観音堂慈眼院</b>	実物	嘉永7年(1854) (解説) (釜石市	新山神社	

学習指導要領(歴史分野) 教科書(帝国書院)	総合	展示室	見学のポイント		文 化 史 展 示 室	見学のポイント
	・如意輪観音像 1点 ・西国三十三所巡札納札 1点 ・石塔婆 1点 ※ 九戸政実の乱 ア 戦国大名の変遷 ・南部信直宛豊臣秀吉朱印 状 1点 イ 九戸城跡 ・「奥州南部九戸軍記 1点	「原蔵   パネル (解説・写真) 二戸市 国指定史跡   写本 文久3年   パネル (解説)	応仁の乱以降ど のような風潮が広	資料 名  ・不動三尊立像 1点 ・十一面観音立像 1点 ・十手観音坐像 1点 ・千手観音坐像 1点 ・千手観音坐像 2点  ・	内 容 実物 実物 永正7年(1510) 実物 江戸時代 パネル (解説) 複製 建長8年(1256) 一関市川崎町	

学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院)		総	合	月	展 示		見学のポイント	V	わ	て	文化		展	示	室	見学のポイント
, 自用中央医(企入方列)	の学習内容	資	料	名	<u> </u>	内	容	201 224.121	資	料	名	<u> </u>	内		容		20 1 42 47 10 1
学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院) の学習内容	∨/ra	総	合	:	展 示		見学のポイント	V)	b det		<u>文</u> 化		展	示	室	見学のポイント
	の子首内谷	資	料	名 <b>一マ2</b>	1 /40	への歩み(	容		資	料	名	ーマ	<sub>内</sub> 2 <b>歴史</b>	t	容		
(4) 近世の日本	第4部 武家政権	雍孙		人々()	-	【V)少か( 【(解説)	(歴史)			歴	<i></i>	— Y	2 座文				
ア戦国の動乱、ヨーロッ	の展開と世界の動			奥国南部	_		立公文書館原蔵(国重文)	ドの といっこ イム	① 藩政時			パネル	( 角尾 言党 )				IA III I fete
パ人来航の背景とその影	き 第1章 大航海に			奥国仙台	:	:	立公文書館原蔵(国重文)	どのようにして全 国を統一したのだ	・南伝法寺				元治元年	(1864)			検地の政策によっ て、どのような社会
響、織田(おだ)・豊臣(とよ とみ)による統一事業とその	よって結びつく世 <sup>異</sup>	② 藩政	の確立		パネル	(図・解説)		ろうか。	枚之内へ								の土台がつくられた
当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開な	1 イスラムの拡大と	•徳川幕		1111/1/11/11	パネル	(図)			•野形絵図	面 1点		複製	元治元年	(1864)			のだろうか。
どを通して、近世社会の基	ヨーロッパの変化	博1915年	,						•当宗門相		上帳1点		元治2年(				
礎がつくられていったことを 理解させる。	2 大航海時代の幕 あけ					文化元年(18 (解説) (花巻	,		•検地札		1 E	1,544,5	江戸時代				
生作でせる。	3 東アジアの貿易		<b>守と原勝</b> 直黒印状	寺の寺領 - 1占	: `	(解説) (化巻 元和2年(16)		江戸幕府はどのよ うな政策で各地の	•古屋敷御			夫物	享保15年	-(1730)			
	と南蛮人		直黒印状		1	•	<ul><li>6) 盛岡市源勝寺原蔵</li></ul>	大名を支配したの	志和郡南伯割田畑屋			実物	元治元年	(1864)			
		•遺ス百1	生高書之	事 1点	i	元和2年(16)		だろうか。	書上帳 1	点							
	第2章 戦乱から全			部利直黒	実物	寛永4年(162	27)		•郷村御吟	味御用	中御入用	宝物	元治元年	(1866)			
イ 江戸幕府の成立と大 名統制、鎖国政策、身分制	国統一へ	印状 1点	ļ.						諸品書上向	長 1点		20	)L1H)L-	(1000)			
度の確立及び農村の様子、	1 信長・秀吉によ る全国統一		部治郎兵 b宛行状	衛宛南部	実物	寛文6年(166	66)		·志和郡小 吟味御調			rit Han		(1064)			
鎖国下の対外関係などを通 して、江戸幕府の政治の特	② 主国派 2 秀吉が導いた近				複制	江戸時代 む	のおか歴史文化館原蔵		写味仰调1 1点	即用甲醛	青上恢	夫物	元治元年	(1864)			
色を考えさせ、幕府と藩によ	世社会			寸)黒印状		寛文元年(16			•志和郡小屋敷村吉水村書				物 元治元年(1866)				
る支配が確立したことを理 解させる。	3 武将や豪商が	1点	1 1 400001	177101 14-00					上絵図面縮図 1点		実物						
	担った文化	イ 仙台	藩の貫高	制	パネル	(解説)		身分制社会の中	•志和郡小		絵図拾六	複魮	元治元年	(1866)			農村における地
		•境絵図			: `	(写真) 元禄]		で、人々はそれぞ	枚之内たり								主と小作人の関係を考えてみよう。
	第3章 武士による 支配の完成	・将軍徳 1点	川綱吉継	<b></b> 皆 判物	複製	貞享元年(1684) 仙台市博物館原	れどのような生活を していたのだろう	<ul><li>・御毛見御先立帳 1点</li><li>・志和郡打直御検地名寄御</li></ul>		複製	· 元治元年(1866)		を与えてみよう。				
	<b>文配の元成</b> 1 幕藩体制の始まり	-	一つ巴の	)馬印 1	実物	/RX		か。	<ul><li>・志和郡打</li><li>帳 1点</li></ul>	直御検:	地名寄御	実物	元治元年	(1864)			
	2 朱印船貿易から	· 検地模		71.31	模型				•年数分附	覚帳 1	点	実物	元治元年	(1864)			
	貿易統制へ	<ul><li>検地門</li></ul>				慶応2年(186	66) 館蔵		•御検見高		****		天保4年(				
	3 四つにしぼられ	·磐井郡	東山之内	污民村御					•当御年貢	米壱人	限駄寄帳	実物	天保11年	(1840)			
	た貿易の窓口	検地帳(ご 1点	文政8年:	1825)	写本	寛永19年(16	642)		1点					,			
	4 琉球王国とアイ ヌの人々への支配		L		c+ 44.	>==== (N			・当御年貢				天保11年				
	八〇八八八八〇八八二	·十手 1		てい 1点		江戸時代 江戸時代			<ul><li>・年貢皆済</li><li>・南伝法寺</li></ul>			後毀	弘化4年(	1847)			
	第4章 天下泰平	・ <b>ウ 宗門</b>		/// 1点		(解説)			1点	竹干貝:	文以恢	複製	嘉永6年(	1853)			
	の世の中			·郡岩泉村	•	(1) (0)			<ul><li>当御年貢</li></ul>	米并御	買米俵組	12 Hen	rbab Alta (	1057)			
	1 身分制社会での	の野田氏	の知行は	也分の宗	E	元治2年(186	65) 館蔵		覚帳 1点			美物	安政4年(	1857)			
	くらし	門改帳	1点						12) 江戸時								貨幣を使う機会が
	2 新田開発と特産 物の広がり			郡黒石村	実物	館蔵			ア藩政民				(解説•写	真)			増えたことより、農
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	の人数改				<b>会</b> 基次制 计	=n±./4		・皇朝十二		~)	パネル	(解説)				村や都市にはどの ような変化があった
	3 各地を結ぶ陸の 道・海の道	<ul><li>・踏絵 1</li><li>・十字形</li></ul>		E宝剣 1		参考資料 江 江戸時代	.尸時代		<ul><li>・和同開班</li><li>・中国銭の</li></ul>		2C~)	複製 パネル	( 倫忍 計 )				のだろうか。
1	_ ,,, ,,		1 291711	-15/71 1	大物	1丁). 中土17		I	下凶戏(//	文用 (1.	20 -)	ハイル	(月午11元)				1

学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院)	総合	,	展 示	室	見学のポイント	٧١	わ <sup>-</sup>	T :	文 化	史	展		室	見学のポイント		
, 山川中久原(近久月月)	の学習内容	資 料 名		内	容	201-54-151	資	料:	名		内		容		201 224:101		
	4 上方で栄えた町	∞ 凶作と一揆	パネル	(年表・解説)		百姓の要求と藩の	•開元通宝	(唐) 1点	•	実物							
	人の文化	・百姓一揆を禁じた制札1点	実物 実物	明和7年(1770)		財政難に対して、	•唐国通宝	(南唐) 1	点	実物							
		・農民の碑	パネル	(写真) 大迫町		藩はどのような対応 をしたのだろうか。	•淳化元宝	(北宋) 1	点	実物							
	第5章 社会の変	・傘形連判状 1点	複製	安永6年(1777)		をしためたろうが。	•景祐元宝	(北宋) 1	点	実物							
	化と幕府の対策	·民間備荒録(天保5年:18	写木	明和8年(1771)			<ul><li>治平通宝</li></ul>	(北宋) 1	点	実物							
	1 貨幣経済の広ま	34年印刷発刊)1点	-J-/F	91440-(1111)			・元符通宝	(北宋) 1	点	実物							
	2 繰り返される要	·餓死者供養塔	パネル	(写真) 文久7年(1	.810) 盛岡市東顕寺		•正隆元宝	(金) 1点		実物							
	求と改革	<ul><li>・飢饉に備えた食料 3点()</li></ul>	実物				•淳凞元宝			実物							
	3 外国船の接近と						・慶元通宝			実物							
	幕府の衰退	・木製のホラ貝 1点		参考資料 江戸			•紹定通宝			実物							
	4 新しい学問と教	·風聞書南部騒立一件 1点		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			•至大通宝	(, _,		実物							
	育の広まり	三閉伊通り百姓一揆安心帰	複製	嘉永6年(1853)			•洪武通宝			実物							
		村南部弥六郎印判状 1点		(4			•永楽通宝			実物							
		29 盛岡城と町づくり	· •	(解説)		武士·百姓·町人	<ul><li>・永楽通宝</li><li>1点</li></ul>	(日本鋳悪	孫銭)	実物							
		・盛岡城の瓦 1点		盛岡市盛岡城跡		はそれぞれどのよう											
		<ul><li>・盛岡城の釘かくし 3点</li></ul>	実物	(安孝) 同よりさ	- 未於医孝 / 同手士)	な身分か。また、城下町ではどのような	•一両小判			実物					なぜ、農村でも1		
		•正保盛岡城図			【書閗原蔵(国里乂)	下町ではどのような 住み分けが見られ	・享保大判			実物					幣を使う機会が増 えたのか、その理		
		•盛岡城復原模型		250分の1		<ul><li>・文政角一朱金</li><li>・丁銀 5点</li><li>・豆板銀 7点(享</li></ul>				実物					を考えてみよう。		
		・盛岡城古図 ・盛岡城と街割	· •		別 盛岡市永福寺蔵					実物 実物							
		· 盛岡城 6 街割 · 盛岡城 鳥瞰図		(経) クツテハイ/ (写真) 江戸後其	い。 関連補行程図』から					実物実物							
ウ 産業や交通の発達、		・強両級馬瞰区 30 産金と製鉄	•	(子具) (4) (解説)	7 川井鶴宁四		•丁銀 5点 •豆板銀 7点(享保1、元2、安政1、天保2、安政1)	•	実物								
教育の普及と文化の広がり		·金沢御山大盛之図 1点	1	天保10年(1842	2)								<b>夫</b> 物				
などを通して、町人文化が		·南部利直黒印状 1点		慶長15年(1610 一次 (1842)	,				2、文政1、天保2、安政1)		実物						
都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が			20	<b>发</b> 及10十(101)	5)				実物								
主まれたことを理解させる。		ア 産金と製鉄「日本山海 名物図会」(平瀬徹斎1754	パネル	(図)		産業は、このような背景の中で発達し	・古南遼二			実物							
		年より)		(四)		たのだろうか。	<ul><li>新南康二</li></ul>			実物							
		·砂金 1点	実物				・明和五匁		•	実物							
		<ul><li>・ユリ椀 1点</li></ul>	実物				<ul><li>南 京 一 朱 会</li></ul>			実物							
		・金鉱石粉砕用の石臼 2点		江戸後期			·一朱銀 1			実物							
		<ul><li>・御本判(金山採掘鑑札) 1</li></ul>	, 複製	文禄3年(1594)			•古寛永一	文銭 15	点	実物							
		·砂金採取用具一式 4点					•寛永通宝	6点		実物							
		(カッチャビ1、エンブ1、ユ)	実物	江戸時代			•寛永通宝	四文銭(2	1波)	実物							
		板1、ネコ1)					2点	> <b>-</b> ->	-1047								
		・たたら模型	模型	玉山鉄山高殿復	元(軽米町)		· 寛永通宝[	四文銭(1	1波)	実物							
		·江川鉄山製鉄炉地下断面	実物	岩泉町			2点										
		・「どうや」の用具 9点	複製	江戸時代			•文久永宝	(四文通用	]) 8点	実物							
		·鍛冶神掛図 1点	実物	江戸初期			•寛永通宝-	十文銭 2	点	実物							
		·延鉄 1点	実物	岩泉町			•天保通宝	3点		実物							
		·砂鉄	パネル	(解説)			·金枡 1点			実物							
		·砂鉄 1点	実物	一関市川崎町産	i		•道中財布	1点		実物							

学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院)		総	合	月	展 示	室	見学のポイント	いわ	て	文 化		展 示	室	見学のポイント
丁日用守女帜(座天刀對)	の学習内容	資	料	名		内	容	ルサックかイント	資 料	名		内	容		近子のかけるト
		<ul><li>マサ 1点</li></ul>	ī.		実物	野田村種綿産			<ul><li>銭さし 1点</li></ul>		実物				
		<ul><li>・ドバ 1点</li></ul>	į,		実物	洋野町金ヶ沢	産		<ul><li>藩役所の切手</li></ul>	3点	実物				
		•洋式高炉	の原料		パネル	(解説) (釜石	(市)		•私札 3点		実物				
		•餅鉄 3点	点		実物	釜石市鵜住居	川採取		・人足札 5点		実物				
		•磁鉄鉱	1点		実物	釜石鉱山産			イ 仙台藩の藩	札					紙幣が登場した
		・菊印の鍬	1点		実物	一関市藤沢町	-		<ul><li>ねじり札 2点</li></ul>		実物				はなぜだろうか。
		イ 橋野髙	炉模型		パネル	(図) タッチハ	ペネル		•天明飢饉札 2	2点	実物				
							8)~文久元年(1861)		<ul><li>升屋札 1点</li></ul>		実物				
		• 両鉄鉱山	御山内並	医高炉之	パマル	(図) 新日鉄	父 云制 纰 正 蔚		•改正札銭札•釿	棉布貼 2点	実物				
		図			7 1411		<b>玉</b> 口 表		· 両替所札 4点	Ĩ.	実物				
		•大橋鉄鉱	山絵図	1点	パネル	江戸後期			ウ 仙台藩の鋳	銭					当時と現在の質
		③1) 南部と	:馬		パネル	(解説)			• 寛永通宝四文	銭(背千母	実物				幣の発行される場所を比べ、その過
		•馬面 1点	点		複製	時代不詳			銭) 1点						いと理由を考え
		・南部と馬 (斎藤幸雄			パネル	(図)			• 寛永通宝四文 銭) 2点	銭(背千鉄	実物				みよう。
		5年より)						馬は、当時の人々	•寛永通宝(背信	山銭) 2点	実物				
		•群馬図絵	馬 1点		実物	享保16年(173	31) 紫波町白山神社蔵		•仙台通宝母銭	1点	実物				
		•馬頭観世	音菩薩	1点	実物	江戸時代		あったのだろうか。	•仙台通宝鉄銭		実物				
		<ul><li>桑島流(馬</li></ul>	馬医書)	1点	写本	安政6年 九戸	村長興寺馬医者坂		·古寛永銭(仙台		実物				
						下氏写本	1,7,5,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,7,		•寛永通宝(背		実物				
		•百馬之図	1点		写図	弘化4年(184	7) 狩野永湖写図		•寛永通宝(背=	千鉄銭)2点	実物				
		<ul><li>後旧領名</li></ul>	所図巻	1点	複製	江戸末期 もり	おか歴史文化館原蔵		•仙台小槌銀	1点	実物				
		32 街道と	:舟運		パネル	(解説)			エ 盛岡藩の藩						
		・さいふ 1	L点		実物	江戸時代			<ul><li>弘化二年·銭村</li></ul>		実物				
		·矢立 1点	点		実物	江戸時代			・弘化四年・盛岡		実物				
		・旅行用折 1点		携帯枕		江戸時代			3点						
			< - I ⊢		c + 44.	<del>マエト 4 左</del> / 1 0 0	.4)	江戸時代のおもな			実物				
		・往来手形				文政4年(182	*	陸の道と海の道を 調べてみよう。	・光林寺富札 3		実物				
		・道中日記				文化15年(18	18)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	オ盛岡藩の鋳		c++ 44-				
		ア運輸の			パネル				·密鋳銭 10点		実物				
		•東日本沿		1700 1100					<ul><li>・寛永通宝四文</li><li>銭) 1点</li></ul>	銭(背盤母	実物				
		•本陣関札				江戸時代	8 = E + + bb								
		•有壁本陣				(写真) 宮城		 三都(江戸·大阪·	<ul><li>・寛永通宝四文</li><li>銭) 3点</li></ul>	銭(背盛鉄	実物				
		・成田の一				(写真) 北上	巾成田	京都)の発展は産							
		・陣笠 1点	总		実物	(475)()		業の発達や交通の	•抑宝母銭 2点		実物				
		イ舟運			パネル	()) () () () () () () () () () () () ()		整備とどのように関	・抑宝鉄銭 1点		実物				1
		•小繰舟(*		,	模型			係しているのだろう か。	• 葛巻銭母銭 2		実物				
		・艜船(ひ)			模型			0	• 葛巻銭鉄銭 △		実物				
		・千石船(も							·栗林広穿銭 2	2点	実物				
		・舟溜り絵			パネル	(図)		商人になったつも	·盛岡天保銭 2	2点	実物				
		33 藩学と	:寺子屋		パネル	(解説)		りで、どこの商品を	・八匁銀判 1点	Ĭ.	実物				

学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院)	総合	扂		室	見学のポイント	V)	わ	7 3	文化		展 示 室	見学のポイント
, 山川中久区(近久万月)	の学習内容	資 料 名		内	容		資	料	名		内	容	201 -24-14
		・作人館扁額 1点	1544		市立仁王小学校原產	どこへ運べばもうか るか考えてみよう。							
		・作人館の孔子像 1点	154764	江戸末期									
- 4.人の亦動の防火部		・作人館印 2点			<b> 市立仁王小学校原</b>	<b>貳</b>		テ	-73	3 民化	谷(展示替	えあり)	
エ 社会の変動や欧米諸 国の接近、幕府の政治改		·官板図書 3点		嘉永2年(1849)		江戸時代後半に				- 41	I VAT I	,40,7,7	
革、新しい学問・思想の動き		•英和対訳袖珍辞書 1点		慶応3年(1867)		はどのようにして学		<b>民</b>	俗				
などを通して、幕府の政治 が次第に行き詰まりをみせ		・揆奮場の木製活字一式		江戸後期		問や教育が盛んに なったのだろうか。	16 南部小	絵馬		パネル			
たことを理解させる。		・手習い手本 5点		九戸市長興寺寺			•鞍迫観音』			パネル	(711100)		
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		・俳諧風雅帖 2点		嘉永4年(1851)			•繫馬図蒔絲		1点			564) 平泉町中尊寺原	蔵
		・節用集 1点	実物	15世紀中頃刊行 国語辞書 江戸町			<ul><li>・駆馬図絵点</li><li>・繋馬図絵点</li></ul>	•			寛文6年(10 寛文11年(	/	
		·往来物 5点	実物				<ul><li>繫見返駒</li></ul>	図絵馬	1点		延享3年(1		
		❷ 先覚者たち	パネル	(解説)			の オシラサ	ナマ			(解説•写真		
		・高野長英の書簡 1点	複製	文政11年(1828	3)		・オシラサマ		型)1点		館蔵(宮古市	• *	「オシラサマ」や
		・蘭学階梯 1点	実物	江戸後期			・オシラサマ	(包頭衣	型)1点		大船渡市		「まいりのほとけ」とは何だろうか。当時
		•戊戌夢物語 1点	写本	天保9年(1838)			・オシラサマ	(貫頭衣	型)1点	実物	館蔵(宮古市	<b></b> 韦川井)	の人々の信仰を考
		36) 維新前夜	パネル	(解説)		新しい学問が発	・オシラサマ	(貫頭衣	型)1点	実物	館蔵(釜石市	市)	えてみよう。
		·会津藩追討沙汰書 1点	複製	明治元年(1868)	)もりおか歴史文	達した理由を考え	<ul><li>オシラの御</li></ul>	本地 1	点	実物	館蔵(久慈市	<b>韦</b> )	
		·云伴潘坦刊/少仏青 1点	後殺	化館原蔵		てみよう。	・オシラサマ	(貫頭衣	型)1点	実物	天正2年(1	574) 宮古市川井	
		・楢山佐渡ほか捕縛沙汰書	1年制	もりおか歴史文化	が百歳		・オシラサマ	(貫頭衣	型)1点	実物	明治末期~	大正初期 館蔵 久慈	市
		1点	7发3文	もりわかを足又化			18 まいりの	つほとけ		パネル	(解説)		
		•楢山佐渡•向井蔵人宛南	宝物	明治元年(1868)	)	武士の政治が終	•孝養太子區	画像 1点	Į.	複製	花巻市東和	1田丁	
		部利剛感謝状 1点	X-10	. <del>)</del> Дары — (1000)	,	わるまでには、どの	•善導大師區	画像 1点	Ħ.	複製	花巻市東和	1田丁	
		·盛岡藩知事辞令写 1点	複製		もりおか歴史文化	ような考えや動きがあったのだろうか。	•放光阿弥	陀如来画	i像 1点	実物	岩泉町		
		並には はん むりしょう エババ	122	館原蔵		8) 51 CV 71 CV 71 N3.	•孝養太子區	画像 1点	į,	実物	岩泉町		
		•盛岡藩火縄短銃 1点	実物	江戸時代			(19) 南部絵	曆		パネル	0.41.00-0		暦は、いつ頃どの ようにしてつくられ
		・盛岡藩武庫刀 1点	実物	江戸末期			ア 田山暦			パネル	(解説)		たのだろうか。ま
		・エンフィールド銃 1点、弾	実物	江戸末期			•諸国奇談 5	東遊記:	3点	実物	橘南谿(17	53~1805)	た、どうして記号と
		丸 2点					・天明3年日	日山暦 1	点	実物	天明3年(1	783)	絵で表されているの だろうか考えてみよ
		<ul><li>・戊辰戦争の軍曹一式</li></ul>	模造	慶応4年(1868)			・文化13年				文化13年(		5.
							・天保15年				天保15年(		
		古 美 術					・嘉永2年日	1山暦 1	点	実物	嘉永2年(18	849)八幡平市	
		38 鐔					·田山暦木》	舌版木	10点	複製	八幡平市		
		・千田コレクション	実物				イ 盛岡暦			パネル	(解説)		
		・元持コレクション	実物				・嘉永7年盛			複製	嘉永7年(18	854) 一戸町	
		39 工芸					•安政5年盛				安政5年(18	<i>'</i>	
		<b>⑩</b> 刀剣					・万延2年盛				万延2年(18	<i>'</i>	
		ア 刀剣の制作工程	パネル	(写真)			・慶応2年盛				慶応2年(18	<i>'</i>	
		·玉鋼 3点	実物				・明治3年盛				明治3年(18		
		・のこぎり 1点	実物				•明治30年		反木 1点	実物	明治30年(	1897)盛岡市	
		·蝶番 1点	実物				<b>20</b> いわて						
		・千歯こきの歯 5点	実物				「南部角相打	菐亅		模型			

学習指導要領(歴史分野)	教科書(帝国書院)	総	合	展	示	室	見学のポイント	٧١	わ	て	文(	上 史	展	示	室	見学のポイント
于自11年安庆(征义万封)	の学習内容	資 料	名		内	容	光子のパイント	資	料	名		内		容		元子のかけるけ
		•古釘 4点		実物							İ					
		①積沸しの準備	1式	実物							į					
		②折返し鍛錬 1	点	実物												
		③造込み 1点		実物												
		④素延べ 1点		実物							į					
		⑤火造り 1点		実物							İ					
		⑥土取り 1点		実物												
		⑦焼入れ・仕上に	ቻ 1点	実物												
		イ 太刀と刀		パネル (	解説)						į					
		・太刀 1点		実物 平	区成7年2月 盛	岡市										
		41)絵画									i					
											į					